

2019年5月13日

13th May, 2019

大学院学生各位

To All Graduate Students

2019年度 基盤医学特論 開講通知 Information on Special Lecture Tokuron & Tokupro AY2019

特徴あるプログラム オミクス解析学プログラム

Omics Analysis Program

題目：概日リズムのオミクス解析

Title : Omics analysis in Circadian rhythms

講師：吉種 光 先生

(東京大学 大学院理学系研究科・助教)

Teaching Staff : Dr. Hikari YOSHITANE

(Assistant Professor,

Graduate School of Science, the University of Tokyo)



日時：2019年6月6日(木) 17:00~18:30

Time and Date : 6th Jun, 2019 17:00-18:30

場所：基礎研究棟 第2講義室

Room : Basic Medical Research Building Lecture room No.2

概説：

1日周期で繰り返す生理機能リズムは、生物が地球環境の24時間サイクルに適応して獲得した生体システムであり、このリズムを生み出す機構は概日時計(circadian clock)と呼ばれる。哺乳類では、さまざまな組織において特徴的な遺伝子にリズム性が見られ、約43%もの遺伝子は全身のどこかの臓器においてリズム的に発現していることが報告されている。このような大規模な転写制御リズムにより、概日時計は代謝、発癌、肥満、免疫、高血圧、老化、記憶形成、など様々な生理現象や病態と密接に関連している。

本講義では、ゲノムワイドな転写リズムを生み出す分子的な仕組みについて概説したのちに、circadian omics解析の1例として「時刻依存的なA-to-I RNA editing」という我々が発見した興味深い現象について紹介する。

使用言語：日本語

Language : Japanese

関係講座・部門等の連絡担当者：神経遺伝情報学・大野欽司、システム生物学・島村 徹平(内線1980)

Contact : Division of Neurogenetics・Kinji Ohno, Division of Systems Biology・Teppei Shimamura (ext.1980)

事前連絡は不要です。

No registration required.

医学部学務課大学院係
Student Affairs Division, School of Medicine